

今からでも間に合う SDGs

サステナブル(持続可能)かどうか、私たちの生活にも企業の活動にも問われている。

SDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)は、2015年に国連で採択された、地球上の様々な問題を解決し、より良い未来を築くために掲げられた17の国際目標だ。

達成期限は2030年、すでに折り返し点は過ぎている。

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大や、相次ぐ紛争の影響もあって、SDGsは進捗の遅れが指摘されている。

SDGsの達成には国や国際機関のほか、企業や投資家、消費者など多様なプレイヤーの参画が求められている。

今からでもできることはきっとあるはず。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs 達成度ランキング

上位国と主な国の達成度

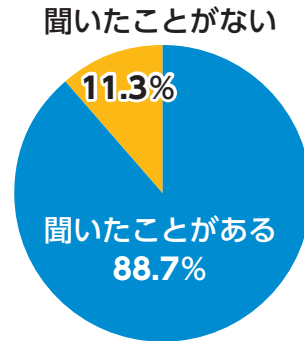
順位	国	スコア
1	フィンランド	86.4
2	スウェーデン	85.7
3	デンマーク	85.0
4	ドイツ	83.4
5	フランス	82.8
6	オーストリア	82.5
7	ノルウェー	82.2
8	クロアチア	82.2
9	英国	82.2
10	ポーランド	81.7
11	スロベニア	81.3
12	チェコ	81.3
13	ラトビア	81.0
14	スペイン	80.7
15	エストニア	80.5
16	ポルトガル	80.2
17	ベルギー	80.0
18	日本	79.9
19	アイスランド	79.5
20	ハンガリー	79.5

33	韓国	77.3
46	米国	74.4
56	ロシア	73.1
68	中国	70.9
109	インド	64.0

出所：「SUSTAINABLE DEVELOPMENT REPORT 2024」

あなたは「SDGs」という言葉を聞いたことがありますか？

全国的に広がる SDGs への認知度



出所：朝日新聞 【第10回SDGs認知度調査】(2024年4月1日)



我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ

Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development

2015年9月25日 第70回国連総会で採択

前文

このアジェンダは、人間、地球及び繁栄のための行動計画である。これはまた、より大きな自由における普遍的な平和の強化を追求するものでもある。我々は、極端な貧困を含む、あらゆる形態と側面の貧困を撲滅することが最大の地球規模の課題であり、持続可能な開発のための不可欠な必要条件であると認識する。すべての国及びすべてのステークホルダーは、協同的なパートナーシップの下、この計画を実行する。我々は、人類を貧困の恐怖及び欠乏の専制から解放し、地球を癒やし安全にすることを決意している。我々は、世界を持続的かつ強靱（レジリエント）な道筋に移行させるために緊急に必要な、大胆かつ変革的な手段をとることに決意している。我々はこの共同の旅路に乗り出すにあたり、誰一人取り残さないことを誓う……

(外務省による仮訳)